

JP2002016790

Publication Title:

EVENT PHOTO PROVIDING SYSTEM, EVENT PHOTO PROVIDING DEVICE,
EVENT PHOTO PROVIDING METHOD AND RECORDING MEDIUM

Abstract:

Abstract of JP 2002016790

(A) PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an event photo providing system that can quickly provide and distribute a photo photographed by an event. SOLUTION: A server computer 101 stores a document (names, greeting sentence, and address of a new home or the like) integrated in a photo of a marriage ceremony entered via a document input terminal 103 to a document storage section 205. When the server computer 101 stores the photo of the marriage ceremony entered via an image input terminal 104 to an image storage section 206, the server computer 101 edits the document and the photo of the marriage ceremony to output the photo of the marriage ceremony in which the document is integrated via a terminal 106.; Thus, by having only to input the photo of the marriage ceremony to the server computer 101 on the spot of photographing the photo of the marriage ceremony integrated with the document is provided and distributed without the need for bringing back the photo resulting from photographing the marriage ceremony and for developing or editing it.

Courtesy of <http://v3.espacenet.com>

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード [*] (参考)
H 0 4 N 1/387		H 0 4 N 1/387	5 B 0 4 9
G 0 6 F 17/60	1 2 4	G 0 6 F 17/60	1 2 4 5 B 0 5 0
G 0 6 T 11/60	1 0 0	G 0 6 T 11/60	1 0 0 A 5 C 0 7 6

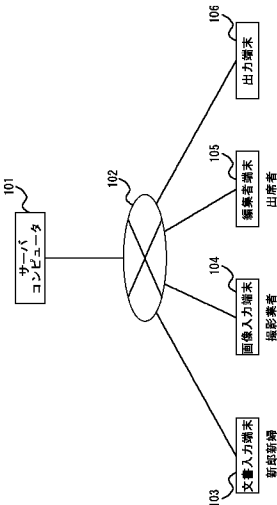
審査請求 有 請求項の数24 O L （全 13 頁）

(21)出願番号	特願2000－199243(P2000－199243)	(71)出願人	000001007 キヤノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号
(22)出願日	平成12年6月30日(2000.6.30)	(71)出願人	000208743 キヤノンアプテックス株式会社 茨城県水海道市坂手町5540－11
		(72)発明者	橋本 哉子 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ ノン株式会社内
		(74)代理人	100090273 弁理士 國分 孝悦

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 行事写真提供システム、行事写真提供装置、行事写真提供方法および記録媒体

(57)【要約】
【課題】 行事で撮影された写真を速やかに提供し、配布できるようにする。
【解決手段】 サーバコンピュータ101は、文書入力端末103を介して入力された結婚式の写真に組み込む文書（名前、挨拶文、新居の住所等）を文書記憶部205に記憶しておく。そして、サーバコンピュータ101は、画像入力端末104を介して入力された結婚式の写真を画像記憶部206に記憶すると、上記文書と上記結婚式の写真を編集し、上記文書を組み込んだ結婚式の写真を出力端末106を介して出力するようにする。これにより、結婚式を撮影した後に持ち帰って現像または編集作業を行うことなく、撮影したその場でサーバコンピュータ101に結婚式の写真を入力するだけで、上記文書を組み込んだ結婚式の写真を提供して配布できるようにする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 行事写真を提供するための行事写真提供装置と、ユーザ端末とがネットワークを介して接続された行事写真提供システムであって、上記ユーザ端末を介して入力される文書データを記憶する文書記憶手段と、上記ユーザ端末を介して入力される上記行事写真の行事画像データを記憶する画像記憶手段と、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを編集して出力画像データを生成する編集手段と、上記編集手段により生成された上記出力画像データに係る画像を出力する出力手段とを備えることを特徴とする行事写真提供システム。

【請求項2】 上記文書データと上記行事画像データとを編集するためのテンプレートを記憶するテンプレート記憶手段を備え、上記編集手段は、上記テンプレートを用いて、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする請求項1に記載の行事写真提供システム。

【請求項3】 上記画像記憶手段は、上記ユーザ端末を介して入力される画像識別データを上記行事画像データとともに記憶し、上記編集手段は、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを上記画像識別データ毎に編集して上記出力画像データを生成することを特徴とする請求項1または2に記載の行事写真提供システム。

【請求項4】 上記ユーザ端末を介して入力される選択指示に応じて、上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データを選択する画像選択手段を備え、上記編集手段は、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像選択手段により選択された上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする請求項1または2に記載の行事写真提供システム。

【請求項5】 上記編集手段は、上記選択指示とともに上記ユーザ端末を介して入力される個人識別データ毎に、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像選択手段により選択された上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする請求項4に記載の行事写真提供システム。

【請求項6】 上記行事写真は、結婚式の写真であることを特徴とする請求項1～5の何れか1項に記載の行事写真提供システム。

【請求項7】 上記行事写真は、結婚式の写真であり、上記画像識別データは、上記結婚式の座席に応じたデータであることを特徴とする請求項3に記載の行事写真提

供システム。

【請求項8】 上記行事写真は、結婚式の写真であり、上記個人識別データは、上記結婚式の出席者毎に異なるデータであることを特徴とする請求項5に記載の行事写真提供システム。

【請求項9】 上記行事写真は、学校の卒業式の写真であり、上記文書データは、上記学校の校歌を含むことを特徴とする請求項1～5の何れか1項に記載の行事写真提供システム。

【請求項10】 行事写真を提供するための行事写真提供装置であって、入力される文書データを記憶する文書記憶手段と、入力される上記行事写真の行事画像データを記憶する画像記憶手段と、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを編集して出力画像データを生成する編集手段と、上記編集手段により生成された上記出力画像データを供給するとともに、上記出力画像データに係る画像の出力を指示する画像出力指示手段とを備えることを特徴とする行事写真提供装置。

【請求項11】 上記画像出力指示手段からの指示に応じて、上記出力画像データに係る画像を出力する出力手段を備えることを特徴とする請求項10に記載の行事写真提供装置。

【請求項12】 上記文書データと上記行事画像データとを編集するためのテンプレートを記憶するテンプレート記憶手段を備え、上記編集手段は、上記テンプレートを用いて上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする請求項10または11に記載の行事写真提供装置。

【請求項13】 上記画像記憶手段は、入力される画像識別データを上記行事画像データとともに記憶し、上記編集手段は、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを上記画像識別データ毎に編集して上記出力画像データを生成することを特徴とする請求項10～12の何れか1項に記載の行事写真提供装置。

【請求項14】 入力される選択指示に応じて、上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データを選択する画像選択手段を備え、上記編集手段は、上記選択指示とともに入力される個人識別データ毎に、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像選択手段により選択された上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする請求項10～12の何れか1項に記載の行事写真提供装置。

【請求項15】 上記行事写真は、結婚式の写真であることを特徴とする請求項10～14の何れか1項に記載の行事写真提供装置。

【請求項16】 上記行事写真は、学校の卒業式の写真であり、上記文書データは、上記学校の校歌を含むことを特徴とする請求項10～14の何れか1項に記載の行事写真提供装置。

【請求項17】 入力される文書データを記憶手段に記憶するとともに、入力される行事写真の行事画像データを上記記憶手段に記憶し、上記記憶手段に記憶されている上記文書データと上記行事画像データとを編集して出力画像データを生成し、上記出力画像データに係る画像を出力することを特徴とする行事写真提供方法。

【請求項18】 上記記憶手段に記憶されているテンプレートを用いて、上記記憶手段に記憶されている上記文書データと上記行事画像データとを編集して上記出力画像データを生成することを特徴とする請求項17に記載の行事写真提供方法。

【請求項19】 上記行事画像データを上記記憶手段に記憶する際、入力される画像識別データを上記行事画像データとともに記憶し、上記記憶手段に記憶されている上記文書データと上記行事画像データとを上記画像識別データ毎に編集して上記出力画像データを生成することを特徴とする請求項17または18に記載の行事画像提供方法。

【請求項20】 入力される選択指示に応じて、上記記憶手段に記憶されている上記行事画像データを選択し、上記選択指示とともに入力される個人識別データ毎に上記記憶手段に記憶されている上記文書データと選択された上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする請求項17または18に記載の行事写真提供方法。

【請求項21】 上記行事写真は、結婚式の写真であることを特徴とする請求項17～20の何れか1項に記載の行事写真提供方法。

【請求項22】 上記行事写真は、学校の卒業式の写真であり、上記文書データは、上記学校の校歌を含むことを特徴とする請求項17～20の何れか1項に記載の行事写真提供方法。

【請求項23】 請求項1～16の何れか1項に記載の各手段としてコンピュータを機能させるためのプログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項24】 請求項17～22の何れか1項に記載の行事写真提供方法の処理手順をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、行事写真提供システム、行事写真提供装置、行事写真提供方法および記録媒体に関し、特に、結婚式、卒業式等の短い時間で催される行事において撮影された写真を提供する行事写真提供システムに用いて好適なものである。

【0002】

【従来の技術】従来から、結婚披露宴や出版記念パーティなどの行事において撮影された写真は、その行事の出席者にそれぞれ配布されたり、撮影された写真を使用して礼状を作成し行事の出席者に配布されたりしてきた。例えば、結婚披露宴においては、ケーキカットやお色直しのときに撮影された写真を使用し、その写真とともに挨拶文や新居の住所等が印刷された礼状を作成して結婚披露宴の出席者に配布されてきた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述した出席者にそれぞれ配布する写真や、撮影された写真を使用した礼状は、撮影業者等が行事において撮影したフィルムを持ち帰って、行事終了後に現像および作成されていた。したがって、行事の開催者（結婚披露宴であれば新郎新婦、出版記念パーティであれば著者や出版社）等は、プリントされた写真や礼状を後日受け取っていた。

【0004】また、結婚披露宴や出版記念パーティは1日限りで行われるので、写真や礼状を受け取った行事の開催者等は、出席者に郵送し配布するためには宛名書き等を行わねばならなかった。そのため、行事が開催されてから写真や礼状が行事の出席者に届くまでには多くの時間を要してしまうという問題があった。

【0005】本発明は、上述のような問題を解決するために成されたものであり、行事で撮影された写真を速やかに提供し、配布できるようにすることを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明の行事写真提供システムは、行事写真を提供するための行事写真提供装置と、ユーザ端末とがネットワークを介して接続された行事写真提供システムであって、上記ユーザ端末を介して入力される文書データを記憶する文書記憶手段と、上記ユーザ端末を介して入力される上記行事写真の行事画像データを記憶する画像記憶手段と、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを編集して出力画像データを生成する編集手段と、上記編集手段により生成された上記出力画像データに係る画像を出力する出力手段とを備えることを特徴とする。

【0007】また、本発明の他の特徴とするところは、上記文書データと上記行事画像データとを編集するためのテンプレートを記憶するテンプレート記憶手段を備え、上記編集手段は、上記テンプレートを用いて、上記

文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする。

【0008】また、本発明のその他の特徴とするところは、上記画像記憶手段は、上記ユーザ端末を介して入力される画像識別データを上記行事画像データとともに記憶し、上記編集手段は、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを上記画像識別データ毎に編集して上記出力画像データを生成することを特徴とする。

【0009】また、本発明のその他の特徴とするところは、上記ユーザ端末を介して入力される選択指示に応じて、上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データを選択する画像選択手段を備え、上記編集手段は、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像選択手段により選択された上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする。

【0010】また、本発明のその他の特徴とするところは、上記編集手段は、上記選択指示とともに上記ユーザ端末を介して入力される個人識別データ毎に、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像選択手段により選択された上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする。

【0011】また、本発明のその他の特徴とするところは、上記行事写真は、結婚式の写真であることを特徴とする。また、本発明のその他の特徴とするところは、上記行事写真は、結婚式の写真であり、上記画像識別データは、上記結婚式の座席に応じたデータであることを特徴とする。また、本発明のその他の特徴とするところは、上記行事写真は、結婚式の写真であり、上記個人識別データは、上記結婚式の出席者毎に異なるデータであることを特徴とする。

【0012】また、本発明のその他の特徴とするところは、上記行事写真は、学校の卒業式の写真であり、上記文書データは、上記学校の校歌を含むことを特徴とする。

【0013】本発明の行事写真提供装置は、行事写真を提供するための行事写真提供装置であって、入力される文書データを記憶する文書記憶手段と、入力される上記行事写真の行事画像データを記憶する画像記憶手段と、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを編集して出力画像データを生成する編集手段と、上記編集手段により生成された上記出力画像データを提供するとともに、上記出力画像データに係る画像の出力を指示する画像出力指示手段とを備えることを特徴とする。

【0014】また、本発明の行事写真提供装置の他の特徴とするところは、上記文書データと上記行事画像データとを編集するためのテンプレートを記憶するテンプレ

ート記憶手段を備え、上記編集手段は、上記テンプレートをを用いて上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする。

【0015】また、本発明の行事写真提供装置のその他の特徴とするところは、上記画像記憶手段は、入力される画像識別データを上記行事画像データとともに記憶し、上記編集手段は、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データとを上記画像識別データ毎に編集して上記出力画像データを生成することを特徴とする。

【0016】また、本発明の行事写真提供装置のその他の特徴とするところは、入力される選択指示に応じて、上記画像記憶手段に記憶されている上記行事画像データを選択する画像選択手段を備え、上記編集手段は、上記選択指示とともに入力される個人識別データ毎に、上記文書記憶手段に記憶されている上記文書データと上記画像選択手段により選択された上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする。

【0017】本発明の行事写真提供方法は、入力される文書データを記憶手段に記憶するとともに、入力される行事写真の行事画像データを上記記憶手段に記憶し、上記記憶手段に記憶されている上記文書データと上記行事画像データとを編集して出力画像データを生成し、上記出力画像データに係る画像を出力することを特徴とする。

【0018】また、本発明の行事写真提供方法の他の特徴とするところは、上記記憶手段に記憶されているテンプレートをを用いて、上記記憶手段に記憶されている上記文書データと上記行事画像データとを編集して上記出力画像データを生成することを特徴とする。

【0019】また、本発明の行事写真提供方法のその他の特徴とするところは、上記行事画像データを上記記憶手段に記憶する際、入力される画像識別データを上記行事画像データとともに記憶し、上記記憶手段に記憶されている上記文書データと上記行事画像データとを上記画像識別データ毎に編集して上記出力画像データを生成することを特徴とする。

【0020】また、本発明の行事写真提供方法のその他の特徴とするところは、入力される選択指示に応じて、上記記憶手段に記憶されている上記行事画像データを選択し、上記選択指示とともに入力される個人識別データ毎に上記記憶手段に記憶されている上記文書データと選択された上記行事画像データとを編集し上記出力画像データを生成することを特徴とする。

【0021】本発明のコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、上記各手段としてコンピュータを機能させるためのプログラムを記録したことを特徴とする。また、本発明のコンピュータ読み取り可能な記録媒体の他の特徴

とするところは、上記行事写真提供方法の手順をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したことを特徴とする。

【0022】上記のように構成した本発明によれば、行事写真の配布元であるユーザにより入力された行事写真とともに出力する文書データを記憶しておき、行事において写真が撮影され、その写真の行事画像データが入力され記憶されると、上記文書データと上記行事画像データとが編集され出力される。これにより、行事撮影後に持ち帰って現像または編集作業を行うことなく、撮影したその場で上記文書データと上記行事画像データとを編集し、上記文書データを組み込んだ行事写真を提供することができるようになる。

【0023】例えば、行事写真が結婚式の写真の場合には、新郎新婦により入力された挨拶文および新居の住所等を記憶させておき、結婚式の写真が入力されると上記挨拶文や新居の住所等を組み込んだ上記結婚式の写真が出力されるので、結婚式の当日に出席者へ結婚式の写真を提供することができるようになる。

【0024】また、上記行事画像データを画像識別データとともに記憶し、上記画像識別データ毎に上記文書データと上記行事画像データとを編集し出力するようにした場合には、上記画像識別データを所定のグループ毎に対応させておくことで、上記所定のグループ毎に異なる写真を含んだ行事写真を編集し提供することができるようになる。例えば、上記所定のグループとして結婚式の座席を対応させることで、結婚式の座席に応じて異なる写真を含んだ結婚式の写真を提供することができるようになる。

【0025】また、記憶されている上記行事画像データを選択し、選択する際に入力された個人識別データ毎に上記文書データと選択された上記行事画像データとを編集し出力するようにした場合には、ユーザ毎に自らが選択した写真を含んだ行事写真を編集し提供することができるようになる。例えば、結婚式の出席者にそれぞれ個人識別データを割り当てることで、結婚式の出席者毎に自らが選択した写真を含んだ結婚式の写真を提供することができるようになる。

【0026】
【発明の実施の形態】以下、本発明の一実施形態を図面に基づいて説明する。図1は、本実施形態による行事写真提供システムの一構成例を示すブロック図である。なお、本実施形態では上記行事写真として結婚式の写真を提供するシステムについて示す。また、上記結婚式の写真には、結婚式および結婚披露宴において撮影された写真を含む。

【0027】図1において、101はサーバコンピュータであり、ユーザに行事写真、すなわち結婚式で撮影された写真を提供するためのものである。すなわち、サーバコンピュータ101は、文書入力端末103を介して

入力される結婚式の写真に組み込む文書の文書データと、画像入力端末104を介して入力される撮影された結婚式の写真の画像データとを記憶する。そして、サーバコンピュータ101は、上記文書データと上記画像データとをユーザの要求に従って編集して上記文書を組み込んだ上記結婚式の写真を出力端末106を介して出力する。

【0028】文書入力端末103は、新郎新婦が撮影された結婚式の写真に組み込む名前、挨拶文、新居の住所等の文書を入力したり、上記文書と上記結婚式の写真との編集に使用するテンプレートを選択したりするためのものである。また、画像入力端末104は、撮影業者がデジタルカメラを用いて撮影した結婚式の写真およびその写真の画像識別情報を入力するためのものである。また、105は編集者端末であり、結婚式の出席者等が画像入力端末104を介して入力されサーバコンピュータ101に記憶されている結婚式の写真を選択するためのものである。出力端末106は、サーバコンピュータ101により編集され文書を組み込んだ結婚式の写真を出力するためのものである。

【0029】ここで、例えば、上記画像入力端末104、上記編集者端末105および上記出力端末106は、結婚式が催される場所（結婚式場等）にある。また、上記文書入力端末103は、結婚式が催される場所（結婚式場等）にあっても良いし、結婚式が催される場所以外の場所（新郎新婦の自宅等）にあっても良い。上記文書入力端末103が、結婚式が催される場所以外の場所にある場合には、上記文書入力端末103は、入力用ソフトを備えてサーバコンピュータ101に文書データを入力するようにしても良いし、サーバコンピュータ101の提供するWebサイト等にアクセスし入力するようにしても良い。

【0030】上記サーバコンピュータ101、上記文書入力端末103、上記画像入力端末104、上記編集者端末105および上記出力端末106は、それぞれが備える後述するネットワークインタフェースにより、インターネットやLAN (Local Area Network) 等のネットワーク102を介して互いに通信可能のように接続されている。

【0031】図2は、本実施形態におけるサーバコンピュータ101のハードウェア構成の一例を示すブロック図である。図2において、201はCPUであり、データの送受信、データの結合などを行うため、バス209を介して接続された各種構成要素を制御するものである。このバス209を介して、バス209に接続された各種構成要素（機器）間相互のアドレス信号、制御信号および各種データの転送が行われる。CPU201は、後述の図5の動作フローのサーバコンピュータ101における処理を行う。

【0032】202は、ROM（読み出し専用メモリ）

である。このROM202には、あらかじめCPU201の制御手順（コンピュータプログラム）を記憶させておき、この制御手順をCPU201が実行することにより、データの転送、データの結合等の処理を実行することが可能となる。203はRAMであり、データの送受信、結合等のためのワークメモリ、各種構成要素の制御のための一時記憶として用いられる。本実施形態では、上記CPU201、ROM202、RAM203等により、本発明の編集手段、画像選択手段、画像出力指示手段等の機能が実現される。

【0033】204は、例えばハードディスク記憶装置などの保存用外部記憶装置である。保存用外部記憶装置204は、文書記憶部205、画像記憶部206およびテンプレート記憶部207を有している。

【0034】文書記憶部205は、ネットワーク102を介して文書入力端末103から入力される結婚式の写真に組み込む文書（名前、挨拶文、新居の住所等）の文書データをユーザ情報とともに記憶する。画像記憶部206は、ネットワーク102を介して画像入力端末104から入力される結婚式の写真の画像データを画像識別情報とともに記憶する。また、テンプレート記憶部207は、上記文書記憶部205に記憶される文書データと上記画像記憶部206に記憶される上記画像データとを編集するためのテンプレートを記憶する。なお、上記テンプレートは、あらかじめ作成され上記テンプレート記憶部207に記憶しておく。

【0035】208は、サーバコンピュータ101とネットワーク102とを接続するためのネットワークインタフェースである。

【0036】図3は、本実施形態による文書入力端末103のハードウェア構成の一例を示すブロック図である。図3において、301はCPUである。CPU301は、データの入出力、データの送受信等を行うため、バス308を介して接続された各種構成要素を制御するものである。このバス308を介して、バス308に接続された各種構成要素（機器）間相互のアドレス信号、制御信号および各種データの転送が行われる。

【0037】302は、ROM（読み出し専用メモリ）である。このROM302には、あらかじめCPU301の制御手順（コンピュータプログラム）を記憶させておき、この制御手順をCPU301が実行することにより、データの入出力、データの送受信等の処理を実行することが可能となる。303はRAMであり、データの入出力、送受信のためのワークメモリ、各種構成要素の制御のための一時記憶として用いられる。

【0038】304は、例えばハードディスク記憶装置などの保存用外部記憶装置である。305は、文書入力端末103とネットワーク102とを接続するためのネットワークインタフェースである。306は、例えばキーボードやマウスのような入力装置であり、撮影された

結婚式の写真に組み込む名前、挨拶文、新居の住所等の文書を入力したり、撮影された結婚式の写真と文書とを編集するためのテンプレートを選択するために用いられる。307は、例えばディスプレイのような表示装置であり、各種データの入力画面等を表示するために用いられる。

【0039】なお、画像入力端末104、編集者端末105については、図3に示した文書入力端末103のハードウェア構成と同様の構成であり、その詳細な説明は省略する。また、画像入力端末104においては、入力装置306には、サーバコンピュータ101内の画像記憶部206に撮影された写真を入力するためのデジタルカメラも含む。

【0040】図4は、本実施形態による出力端末106のハードウェア構成の一例を示すブロック図である。なお、この図4において、図3に示したブロックと同じブロックには同一の符号を付し、重複する説明は省略する。図4において、401は、例えばプリンタのような出力装置であり、ネットワーク102を介してサーバコンピュータ101から受信した結婚式の写真の画像データと文書データとを編集した画像を出力するためのものである。

【0041】次に、図5～図8に基づいて、動作を説明する。まず、結婚式以前に行うユーザ情報、編集方法選択、文書の入力等のための処理について説明し、次に、結婚式において撮影された写真の編集処理について説明する。図5は、図1に示した行事写真提供システムの動作を示すフローチャートである。なお、図5においては結婚式以前に行うユーザ情報、編集方法選択、文書の入力等のための処理について示している。

【0042】まず、行事写真提供システムを利用するユーザである新郎新婦が、文書入力端末103を使用してサーバコンピュータ101にアクセスする。このとき、サーバコンピュータ101は、ユーザ（新郎新婦）に行事写真の編集方法を選択させる画面を文書入力端末103の表示装置307に表示するためのデータを送信する（S501）。

【0043】この行事写真の編集方法を選択させる画面は、図7（A）に示すように、「全員」、「グループ」、「個人」のボタンを備えている。ここで、「全員」のボタンは、すべての出席者に同じ結婚式の写真を編集し提供する場合に選択するボタンである。また、「グループ」のボタンは、例えば、テーブル毎のように複数の出席者からなるグループ毎に結婚式の写真を編集し提供する場合に選択するボタンである。また、「個人」のボタンは、それぞれの出席者に結婚式の写真を選択させ、各個人毎に結婚式の写真を編集し提供する場合に選択するボタンである。ユーザ（新郎新婦）は、文書入力端末103が備えるキーボードやマウス等の入力装置306を使用して、図7（A）に示すように表示装置

307に表示された画面のボタンを選択し、行事写真の編集方法を決定する。

【0044】次に、ステップS502で、サーバコンピュータ101はステップS501において選択された行事写真の編集方法に応じて、テンプレート記憶部207に記憶されているテンプレートを文書入力端末103の入力画面上に表示し、ユーザ（新郎新婦）にテンプレートの選択を要求する（図7（B））。ユーザ（新郎新婦）は、文書入力端末103の入力装置306を使用して、図7（B）に示す画面からテンプレートを選択する。

【0045】次に、ステップS503で、サーバコンピュータ101は文書入力端末103の入力画面を介して、ユーザ（新郎新婦）にユーザの氏名、出力枚数、結婚式の日時等のユーザ情報の入力を求める。文書入力端末103の入力装置306を使用して、ユーザ（新郎新婦）によりユーザ情報が入力されると、ステップS504に進む。

【0046】ステップS504で、サーバコンピュータ101は、文書入力端末103の入力画面を介して、結婚式の写真に組み込む文書（名前、挨拶文、新居の住所等）の入力をユーザ（新郎新婦）に要求する。そして、文書入力端末103の入力装置306を使用して、ユーザ（新郎新婦）により結婚式の写真に組み込む文書が入力されるとステップS505に進む。

【0047】ステップS505で、サーバコンピュータ101は、文書入力端末103の入力画面を介して、上述したステップS501～S504において入力あるいは選択された事項の確認をユーザ（新郎新婦）に求める。サーバコンピュータ101は、文書入力端末103を介して、ユーザ（新郎新婦）により訂正する事項がある旨の通知を受けた場合には、ステップS501に戻り、ステップS501～S504の処理を繰り返す。

【0048】一方、ユーザ（新郎新婦）により訂正がない旨の通知を受けた場合には、ステップS505に進む。ステップS505で、サーバコンピュータ101は上述したステップS501～S504において入力された行事写真の編集方法、ユーザ情報、文書等を文書記憶部205に記憶する。また、サーバコンピュータ101は、ステップS501～S504において入力された情報の中から、氏名、結婚式の日時、撮影する写真の枚数等の情報を撮影業者に通知し、図6に示す写真の編集処理に進む。

【0049】図6は、図1に示した行事写真提供システムの写真の編集処理動作を示すフローチャートである。まず、ステップS601で、ユーザである撮影業者は、画像入力端末104を介して、撮影依頼者であるユーザ（新郎新婦）の氏名を入力するとともに、撮影した写真を入力する旨の通知をサーバコンピュータ101に対して行う。サーバコンピュータ101は、撮影した写真を

入力する旨の通知を受けると、入力されたユーザ（新郎新婦）の氏名に基づいて、図5に示すステップS501において選択され、ステップS505において記憶された行事写真の編集方法を判別する。

【0050】なお、行事写真の編集方法の判別は、あらかじめユーザ（新郎新婦）毎に登録番号等を割り当てておき、ユーザ（撮影業者）がその登録番号を入力することにより、サーバコンピュータ101がユーザ（新郎新婦）を識別し判別するようにしても良い。

【0051】ステップS601での判別の結果、「全員」であった場合には、ステップS602に進み、サーバコンピュータ101は、ユーザ（撮影業者）により画像入力端末104を介して入力される結婚式において撮影した写真を画像記憶部206に記憶する。

【0052】次に、ステップS603でサーバコンピュータ101は、あらかじめユーザ（新郎新婦）により選択されているテンプレートを用いて、文書記憶部205に記憶されている文書とステップS602において画像記憶部206に記憶された結婚式の写真との編集を行う。すなわち、サーバコンピュータ101は、画像入力端末104を介して入力されたユーザ（新郎新婦）の氏名に基づいて、文書記憶部205に記憶されている写真に組み込む文書（名前、挨拶文、新居の住所等）を読み出し、あらかじめ選択されているテンプレートに入力する。また、画像記憶部206に記憶された結婚式の写真を上記テンプレートの画像入力エリアに合わせて拡大縮小して入力する。このようにして、サーバコンピュータ101は、図8（A）に示すような文書（名前、挨拶文、新居の住所等）を組み込んだ結婚式の写真の出力画像情報を生成する。なお、図8（A）に示すテンプレートは1枚の写真を入力するものであるが、複数枚の写真が入力できるテンプレートを用いて、各場面毎に撮影した写真をテンプレートに入力するようにしても良い。

【0053】次に、ステップS604で、サーバコンピュータ101は、ステップS603において生成された出力画像情報とあらかじめユーザ（新郎新婦）により入力されている出力枚数の情報とを出力端末106に送信する。また、サーバコンピュータ101は、当該出力画像情報に係る画像の出力を出力端末106に指示する。

【0054】上記出力画像情報に係る画像の出力を指示を受けた出力端末106は、ステップS605で、ステップS604において送信された出力画像情報に係る画像を出力枚数分だけ印刷して処理を終了する。

【0055】また、ステップS601での判別の結果、「グループ」であった場合には、ステップS606に進む。ステップS606で、サーバコンピュータ101は、画像入力端末104を介してユーザ（撮影業者）により入力される結婚式において撮影した写真と画像識別情報とをともに画像記憶部206に記憶する。

【0056】次に、ステップS607でサーバコンピュ

ータ101は、あらかじめユーザ（新郎新婦）により選択されているテンプレートを用いて、文書記憶部205に記憶されている文書とステップS602において画像記憶部206に記憶された結婚式の写真との編集を行う。このとき、サーバコンピュータ101は、ステップS606において結婚式の写真とともに入力された画像識別情報毎に文書と結婚式の写真との編集を行う。

【0057】すなわち、サーバコンピュータ101は、画像入力端末104を介して入力されたユーザ（新郎新婦）の氏名に基づいて、文書記憶部205に記憶されている写真に組み込む文書（名前、挨拶文、新居の住所等）を読み出し、テンプレートに入力する。また、画像記憶部206に記憶された結婚式の写真を画像識別情報毎に上記テンプレートの画像入力エリアに合わせて拡大縮小して入力する。このようにして、サーバコンピュータ101は、文書（名前、挨拶文、新居の住所等）を組み込んだ結婚式の写真の出力画像情報を画像識別情報毎に生成する。

【0058】次に、ステップS608で、サーバコンピュータ101は、ステップS607において生成された出力画像情報とあらかじめユーザ（新郎新婦）により入力されている出力枚数の情報とを画像識別情報毎に出力端末106に送信する。また、サーバコンピュータ101は、当該出力画像情報に係る画像の出力を出力端末106に指示する。

【0059】上記出力画像情報に係る画像の出力を指示を受けた出力端末106は、ステップS609で、ステップS608において画像識別情報毎に送信された出力画像情報に係る画像を出力枚数分だけ印刷して処理を終了する。

【0060】また、ステップS601での判別の結果、「個人」であった場合には、ステップS610に進み、サーバコンピュータ101は、ユーザ（撮影業者）により画像入力端末104を介して入力される結婚式において撮影した写真を画像記憶部206に記憶する。

【0061】次に、ステップS611でサーバコンピュータ101は、画像入力端末104を介してユーザ（撮影業者）により入力され、画像記憶部206に記憶した結婚式の写真を編集者端末105の入力画面上に一覧表示するためのデータを送信する。当該データを受信した編集者端末105は、入力画面上に上記結婚式の写真を一覧表示する。そして、ステップS612で編集者端末105を介して、ユーザである結婚式の出席者により個人IDの入力および結婚式の写真の選択がされると、ステップS613に進む。なお、上記個人IDは、あらかじめ招待状や席次表に印刷等しておくことにより出席者に通知しておく。

【0062】ステップS613で、サーバコンピュータ101は、あらかじめユーザ（新郎新婦）により選択されているテンプレートを用いて、文書記憶部205に記

憶されている文書とステップS613においてユーザ（出席者）により選択された結婚式の写真との編集を行う。そして、サーバコンピュータ101は、ステップS612において入力された個人ID毎に、文書（名前、挨拶文、新居の住所等）を組み込んだ結婚式の写真の出力画像情報を生成する。

【0063】次に、ステップS614で、サーバコンピュータ101は、ステップS613において生成された出力画像情報を出力端末106に送信するとともに、当該出力画像情報に係る画像の出力を出力端末106に指示する。上記出力画像情報に係る画像の出力を指示を受けた出力端末106は、ステップS615で、ステップS614において送信された出力画像情報に係る画像を印刷し、ステップS616に進む。

【0064】ステップS616で、サーバコンピュータ101は、すでに入力されている個人IDに基づいて、写真の選択を行っていない出席者がいるか判断する。この判断の結果、写真の選択を行っていない出席者がいる場合には、ステップS611に戻り、ステップS611～S616の動作を繰り返し、そうでない場合には処理を終了する。

【0065】なお、上述した編集処理は、上述したステップS501～S504において入力された情報の中から、氏名、結婚式の日時、撮影する写真の枚数等の情報を結婚式場等の会場を提供する側の業者に通知して行うようにしても良い。また、氏名、結婚式の日時、撮影する写真の枚数等の情報を撮影業者および結婚式場等の会場を提供する側の業者に通知して行うようにしても良い。例えば、撮影業者は撮影した写真の入力処理だけを行い、他の処理を結婚式場等の会場を提供する側の業者が行うようにしても良い。

【0066】以上、詳しく説明したように本実施形態によれば、サーバコンピュータ101は、あらかじめユーザ（新郎新婦）により文書入力端末103を介して入力された結婚式の写真に組み込む文書（名前、挨拶文、新居の住所等）を文書記憶部205に記憶しておく。そして、サーバコンピュータ101は、画像入力端末104を介してユーザ（撮影業者）により入力された結婚式の写真を画像記憶部206に記憶すると、ユーザ（新郎新婦）により選択されたテンプレートを用いて、上記文書と上記結婚式の写真とを編集し、上記文書を組み込んだ結婚式の写真を出力端末106を介して出力する。これにより、結婚式を撮影した後に持ち帰って現像または編集作業を行うことなく、撮影したその場でサーバコンピュータ101に結婚式の写真を入力するだけで、上記文書を組み込んだ結婚式の写真を提供することができ、結婚式の引き出物とともに出席者に配布できる。

【0067】また、結婚式の写真とともに画像識別情報を画像記憶部206に記憶し、上記画像識別情報毎に文書と結婚式の写真とを編集して上記文書を組み込んだ結

婚式の写真を画像識別情報毎に出力するようにした場合
には、上記画像識別情報をテーブル毎のように複数の出
席者からなるグループに対応させておくことで、各グル
ープ毎に異なる結婚式の写真を編集して提供することが
できる。

【0068】また、画像記憶部206に記憶されている
結婚式の写真を編集者端末105を使用して結婚式の出
席者にそれぞれ写真を選択させ、文書と選択された結婚
式の写真とを編集して上記文書を組み込んだ結婚式の写
真を結婚式の出席者毎に出力するようにした場合には、
結婚式の出席者が自ら選択した写真を含んだ結婚式の写
真を結婚式の出席者毎に提供することができる。

【0069】なお、本実施形態ではデジタルカメラによ
り撮影した結婚式の写真をサーバコンピュータ101内
の画像記憶部206に入力し記憶するようにしている
が、銀塩写真のフィルムをフィルムスキャナ等により読
み取って入力するようにしても良い。また、現像しプリ
ントした写真をスキャナ等により読み取り入力するよう
にしても良い。

【0070】また、本実施形態では、編集者端末105
は文書入力端末103、画像入力端末104と同じ構成
としているが、タッチパネルを有する表示装置を編集者
端末として設け、結婚式の写真の選択や個人IDの入力
をタッチパネルを用いて行うようにしても良い。このよ
うにした場合には、結婚式の写真を選択するユーザ（出
席者）は容易な操作だけで結婚式の写真が選択できる。
また、本実施形態では、提供する結婚式の写真は撮影業
者が決定し入力しても良いし、新郎新婦が撮影業者によ
り撮影された複数の写真の中から選択できるようにして
も良い。

【0071】また、本実施形態では、文書（名前、挨拶
文、新居の住所等）を組み込んだ結婚式の写真として、
図8（A）に示すように1枚の写真を入力するテンプレ
ートを用いて編集された結婚式の写真を示しているが、
図8（B）、（C）に示すように複数枚の写真を入力す
るテンプレートを用いるようにしても良い。特に、図8
（C）は各個人毎に写真を選択し、編集するときに用い
て好ましい。図8（B）に示すように、結婚式の各場面
毎に撮影した写真をテンプレートに入力するようにして
も良い。

【0072】また、サーバコンピュータ101内の外部
記憶装置204に結婚式の出席者の住所録を記憶させて
おき、出力端末106で文書を組み込んだ結婚式の写真
の出力画像情報に係る画像を印刷する際、記憶させた上
記住所録の住所を印刷するようにしても良い。

【0073】また、本実施形態では、結婚式の写真を提
供するシステムについて示したが、本発明は結婚式の写
真に限られるのではなく、学校の卒業式、出版記念パ
ーティの記念行事等で撮影された写真を提供するシステ
ムに適用できるものである。特に、1日限りで終了する

行事において撮影された写真を提供するシステムに用い
て好適なものである。例えば、学校の卒業式で撮影され
た写真を提供するシステムに適用した場合には、文書デ
ータとして当該学校の校歌を入力するようにしても良
い。

【0074】また、本実施形態では、ネットワークを介
して各端末装置が文書の入力、写真の入力、文書を組み
込んだ写真の出力を行うシステムを示したが、本発明は
ネットワークを介して各端末装置が入出力を行うシステ
ムに限られるものではなく、各端末装置が有する機能を
備えた1つの端末装置のみで構成しても良い。このと
き、上記1つの端末装置は結婚式場等の行事が催される
場所にある。なお、同様に、上述した説明で結婚式場
におかれた端末は他の行事においては、その行事が催さ
れる場所に設置されることになる。

【0075】（本発明の他の実施形態）上述した実施形
態の機能を実現するべく各種のデバイスを動作させるよ
うに、該各種デバイスと接続された装置あるいはシステ
ム内のコンピュータに対し、上記実施形態の機能を実現
するためのソフトウェアのプログラムコードを供給し、
そのシステムあるいは装置のコンピュータ（CPUある
いはMPU）に格納されたプログラムに従って上記各種
デバイスを動作させることによって実施したもの、本
発明の範疇に含まれる。

【0076】また、この場合、上記ソフトウェアのプロ
グラムコード自体が上述した実施形態の機能を実現する
ことになり、そのプログラムコード自体、およびそのプ
ログラムコードをコンピュータに供給するための手段、
例えばかかるプログラムコードを格納した記録媒体は本
発明を構成する。かかるプログラムコードを記憶する記
録媒体としては、例えばフロッピー（登録商標）ディス
ク、ハードディスク、光ディスク、光磁気ディスク、C
D-ROM、磁気テープ、不揮発性のメモリカード、R
OM等を用いることができる。

【0077】また、コンピュータが供給されたプログラ
ムコードを実行することにより、上述の実施形態の機能
が実現されるだけでなく、そのプログラムコードがコン
ピュータにおいて稼働しているOS（オペレーティング
システム）あるいは他のアプリケーションソフト等と共
同して上述の実施形態の機能が実現される場合にもかか
るプログラムコードは本発明の実施形態に含まれること
は言うまでもない。

【0078】さらに、供給されたプログラムコードがコ
ンピュータの機能拡張ボードやコンピュータに接続され
た機能拡張ユニットに備わるメモリに格納された後、そ
のプログラムコードの指示に基づいてその機能拡張ボー
ドや機能拡張ユニットに備わるCPU等が実際の処理の
一部または全部を行い、その処理によって上述した実施
形態の機能が実現される場合にも本発明に含まれること
は言うまでもない。

【0079】

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、行事写真の配布元であるユーザにより入力される行事写真とともに出力する文書データを記憶しておき、行事において撮影した写真の行事画像データが入力され記憶されると、上記文書データと上記行事画像データとを編集し、上記文書データを組み込んだ行事写真を出力する。これにより、行事撮影後に持ち帰って現像または編集作業を行うことなく、撮影したその場で撮影した写真を入力するだけで、上記文書データを組み込んだ行事写真を速やかに提供することができ、当該行事写真を配布することができる。

【0080】例えば、行事写真が結婚式の写真の場合には、新郎新婦により入力された挨拶文および新居の住所等を記憶しておき、結婚式の写真が入力されると、上記挨拶文および新居の住所等と上記結婚式の写真とを編集し、上記挨拶文や新居の住所等を組み込んだ上記結婚式の写真を出力するので、結婚式の当日に出席者へ結婚式の写真を配布することができる。

【0081】また、上記行事画像データを画像識別データとともに記憶し、上記画像識別データ毎に上記文書データと上記行事画像データとを編集し出力するようにした場合には、上記画像識別データを所定のグループ毎に対応させておくことで、上記所定のグループ毎に異なる写真を含んだ行事写真を提供することができる。例えば、上記所定のグループとして結婚式の座席を対応させることで、結婚式の座席に応じて異なる写真を含んだ結婚式の写真を提供することができる。

【0082】また、記憶されている上記行事画像データを選択し、選択する際に入力された個人識別データ毎に上記文書データと選択された上記行事画像データとを編集し出力するようにした場合には、ユーザ毎に自らが選択した写真を含んだ行事写真を提供することができる。例えば、結婚式の出席者にそれぞれ個人識別データを割り当てることで、結婚式の出席者毎に自らが選択した写真を含んだ結婚式の写真を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施形態による行事写真提供システムの一構成例を示すブロック図である。

【図2】サーバコンピュータ101のハードウェア構成の一例を示すブロック図である。

【図3】文書入力端末103のハードウェア構成の一例を示すブロック図である。

【図4】出力端末106のハードウェア構成の一例を示すブロック図である。

【図5】図1に示した行事写真提供システムの動作を示すフローチャートである。

【図6】図1に示した行事写真提供システムの動作を示すフローチャートである。

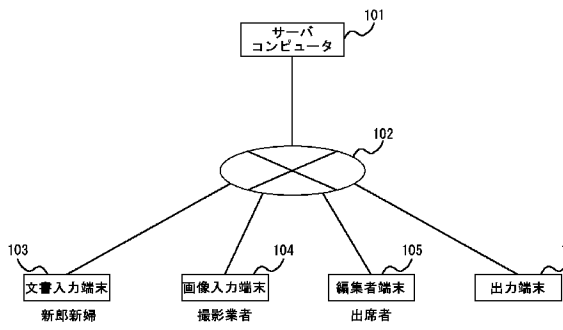
【図7】行事写真の編集方法およびテンプレートを選択させるための画面表示の一例を示す図である。

【図8】文書を組み込んだ結婚式の写真の一例を示す図である。

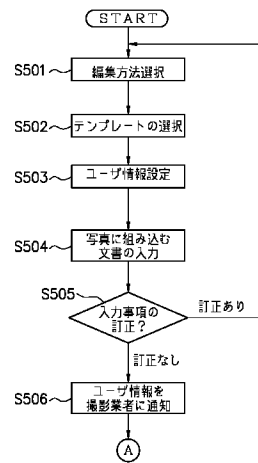
【符号の説明】

- 101 サーバコンピュータ
- 102 ネットワーク
- 103 文書入力端末
- 104 画像入力端末
- 105 編集者端末
- 106 出力端末
- 201 CPU
- 202 ROM
- 203 RAM
- 204 外部記憶装置
- 205 文書記憶部
- 206 画像記憶部
- 207 テンプレート記憶部
- 208 ネットワークインタフェース
- 209 バス
- 301 CPU
- 302 ROM
- 303 RAM
- 304 外部記憶装置
- 305 ネットワークインタフェース
- 306 入力装置
- 307 表示装置
- 308 バス
- 401 出力装置

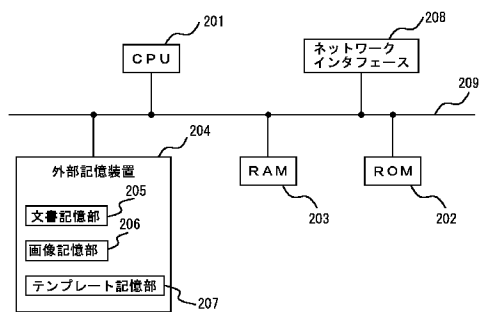
【図1】



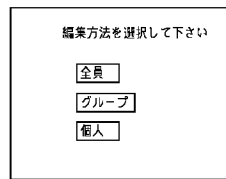
【図5】



【図2】

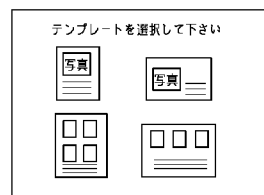
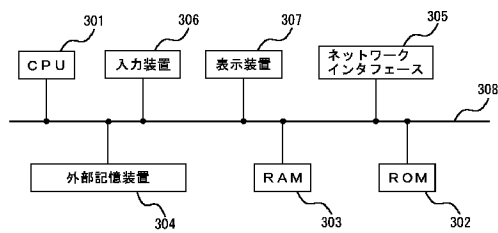


【図7】



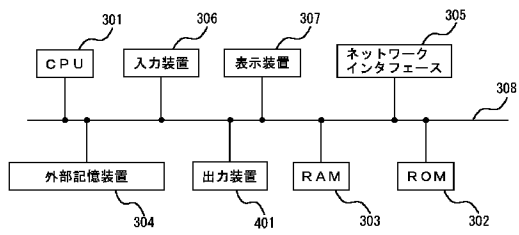
(A)

【図3】

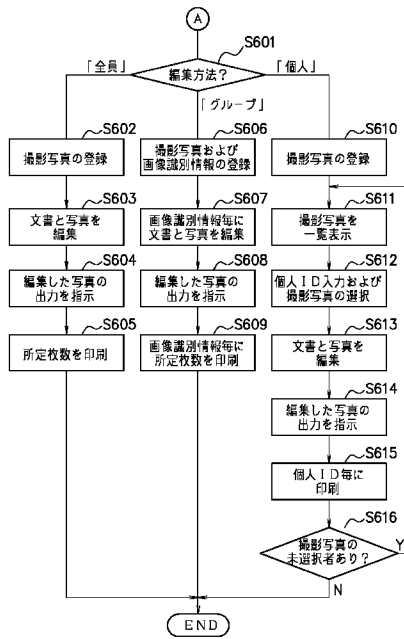


(B)

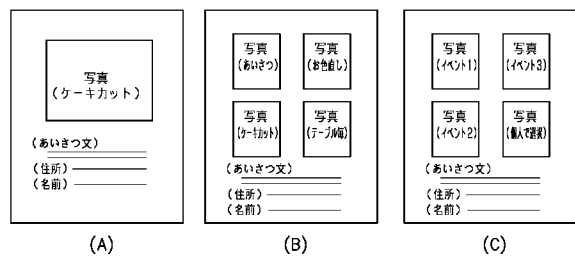
【図4】



【図6】



【図8】



フロントページの続き

- (72)発明者 洪川 政江
東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内
- (72)発明者 奈良 雅子
東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内
- (72)発明者 内田 千鶴
東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内
- (72)発明者 寺島 美由紀
茨城県水海道市坂手町5540-11 キヤノンアプテックス株式会社内
- Fターム(参考) 5B049 AA06 BB70 CC00 DD05 EE07
FF02 FF03 FF09 GG04
5B050 AA09 BA06 BA11 BA12 BA15
CA08 DA10 EA20
5C076 AA13 AA16 AA19